

Bob Sheppard with **akaneko** ♪

ボブ・シェパード with 野口 茜トリオ

ボブ・シェパード

イーストマン音楽学校卒業後、ボブ・シェパードはまたたく間に尊敬を集める即興演奏家の一人としての地位を確立した。国際的なジャズ・アーティストとしての成功と同時に、ロサンゼルススタジオでも引っぱりだこで、テレビやサウンドトラックの仕事にもたくさん参加している。高度な技量と芸術性を求められるさまざまな状況やスタイルを経験し、ボブはすぐれたアーティストたちとの共演も重ねた。ソロデビューである Tell Tale Signs

(Windham Hill Jazz) は、スティーリー・ダンのウォルター・ベッカーがプロデュース。ボブは、ジョー・ヘンダーソンからジョン・コルトレーンにいたるまで、そしてポール・デズモンドからキャノンボール・アダレイにいたるまで、幅広い多様なスタイルから影響を受けている。彼のドラマティックなスタイルは、表現力豊かで暖かな、芯の通った音色に負うところが大きい。それはダークな力強さからリリカルな繊細さまで、あらゆる音色を吹き分けることができる。これらの特質に鋭い音楽的直感が加わって、彼を魅力あふれるクリエイティブな演奏者に行き届いている。現在はピーター・アースキン・トリオのメンバーである。また彼はチック・コリアの「Origin」に2年間在籍。ほかにも、フレディ・ハバード、マイク・スターン、ランディ・ブレッカー、ホレス・シルバー、ビリー・チャイルズ、ナット・アダレイなど多くの巨匠と共演。教育者としてのボブ・シェパードは、ロサンゼルスにある南カリフォルニア大学ソーントン音楽学校で教鞭をとっている。



野口 茜トリオ

野口 茜(p)
柳原 旭(b)
藤井 摂(ds)

2011年11月29日(火)

チャージ ¥4,500 (予約) ¥5,000 (当日)

1st p.m. 7:30 ~
2nd p.m. 9:15 ~

のぐちあかね

ピアニスト・作編曲家。akanekoの愛称で親しまれる。4歳からピアノ、6歳から作曲を学ぶ。東京学芸大学（作曲専攻）卒。学生時代からラテンジャズ・ビッグバンドでピアノを弾き始めバンド活動を開始。卒業後プロ活動を始めジャズフェスティバルや年間150本を超えるライブに出演。2006年夏まで所属した「東京プラススタイル」ではプレイヤーとして2枚、編曲家としては3枚のアルバムに参加。湯浅佳代子 (tb) とのデュオ二藍 (ふたあい) ロマン楽団でアルバム「富楽十景」リリース。自己のトリオで、クレイ・ジェンキンスtp、ハウコン・ストームg、エリック・マリエンサルas、ビル・ワトラスtb、スコット・マーティンasなど海外の一流アーティストとも共演を重ねる。ステラジャム (国際ジュニアジャズオーケストラ・フェスティバル) ではマスバンド用テーマ曲「Star Bridge」を作曲。2010年はステラジャム・オーケストラ (SJO) のディレクターを担当し演奏を披露した。



RESERVATION ご予約・お問い合わせ

phone : 03-5563-2563 (営業日の14:00~23:00)

fax : 03-5563-2564

e-mail : <http://bflat.biz/> (ご予約フォームより)

ADDRESS

東京都港区赤坂6-6-4 赤坂栄ビルB1

ACCESS

地下鉄千代田線「赤坂」駅下車。出口を出て、(赤坂サカス=ACT, BLIZ, Bizタワーのある一帯を背にして) 信号を渡る。前方に薬ヒグチの看板を確認し、その方向に直進。ヒグチを過ぎると登り坂。2分登った右側の真っ赤な店。駅から3分。

新宿、渋谷方面からお越しの方は、JR原宿駅で下車し地下鉄千代田線「明治神宮前」駅で乗り換えると便利です。三つ目の駅が「赤坂」駅。

